

船舶事故等調査報告書

平成24年2月23日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011長第70号	
事故等種類	運航不能（推進器損傷）	
発生日時	平成23年5月22日 21時15分ごろ	
発生場所	長崎県五島列島西方沖 （概位 北緯33°09′ 東経127°54′）	
事故等調査の経過	平成23年7月26日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第八十一 ^{てんおう} 天王丸、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	140860、大祐漁業株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海） 漁労長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラ翼曲損及び欠損 プロペラ軸ロープガード取付けボルト折損	
事故等の経過	<p>本船は、船長及び漁労長ほか20人が乗り組み、五島列島西方沖において、まき網船団の網船として操業中、主機のクラッチを切り、主機動力取出軸のクラッチを入れて荷役モードに切り替え、プロペラ軸遊転止めブレーキをかけないで揚網作業を行っていたところ、平成23年5月22日21時15分ごろプロペラ翼に漁網等を巻き込んだ。</p> <p>本船は、プロペラ翼に絡んだ漁網等を除去できなかったため操業継続不能と判断し、僚船にえい航されて長崎県新上五島町青方港に入港した。</p>	
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北東、風速 約9～10m/s、視程 約3～4海里 海象：波高 約1.5m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、五島列島西方沖でまき網漁の操業中、主機を荷役モードに切り替えた際、プロペラ軸遊転止めブレーキをかけなかったことから、遊転中のプロペラ翼に漁網等を巻き込み、運航不能になったものと考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、本船が五島列島西方沖でまき網漁の操業中、主機を荷役モードに切り替えた際、プロペラ軸遊転止めブレーキをかけなかったため、遊転中のプロペラ翼に漁網等を巻き込んだことにより発生したものと考えられる。	